

小池 韓国ではどんな反発を受けるか、と宮さまも覚悟をされた部分もあったと思います。それでもソウル、慶州、釜山と回り、W杯は成功。無事に務めを果たされましたが、それは殿下のお人柄によるところが大きかったのではないかと。韓国の市場では「アンニョンハセヨ（こんにちは）」と声をかけ、サメの胃袋を茹でた料理をためらうことなく口に運ばれた。フィンランドでも殿下は、市場に並んだエンドウ豆をビヨイツとつまんで味わった。普通、皇族方はなさらない。



フィンランドの市場でエンドウ豆をつまむ高円宮さま（90年、小池さん提供）

森下 気さくでユーモアを解する方でした。小池 よくこんな冗談を口にされていた。「僕は皇位継承順位としてはビリだから何をやってもいいんだ。でも、これは、皇太子さままでは制約が多くてできない部分も、僕ならば気軽にやっ

てあげることができると、というメッセージなんです。森下 そうですね。小池 いま高円宮さまのユ

ニークなエピソードを思い出しましたよ。フィンランドでサウナに入っていたら、ふと殿下がおっしゃる。「僕だって皇族でなければ、どれほどモチたか」森下 ふふふ。

小池 とうにご結婚されているのに、「なぜそんなことおっしゃるんですか？」と伺うと、殿下が茶目つ気たつぷりに返すのです。「皇族はねえ。そんなことでできないでしょ」。ひとつ言も口に出されなかったが、「けっこの僕もハンサムだ」という意識をお持ちだった。森下 さんにもおっしゃった？

はお見せにならなかった。それで、小池さんはどう言葉を送されたの？

小池 サウナにはお付きの宮務官もいたので、「確かに〇〇さんより、殿下はハンサムでしようね」と。名指された彼は、「参りました。あとはよろしく」と、苦笑しながら退散しました。

森下 高円宮さまが薨去されても5年が過ぎたことが、信じられません。私の舞踊歴50周年の祝賀パーティーに殿下もいらしたんです。「森下もあと何年で引退か」なんて言う方もいるなかで、高円宮さまは、「60年、70年と踊り続けてください。そうはつきりおっしゃってくださった。30年近く私の踊りを見てくださった殿下の言葉。それは胸が熱くなるような、温かく力強い励ましでした。」

いま、殿下とお話できるならば、「ありがとう」と、それだけをお伝えしたい。小池 私も心から、そう思っております。

構成 本誌・永井貴子

View-point 21

保険

無料相談会

結婚や子供の誕生、健康診断や退職など人生の節目になると、ふと将来の生活や年金に不安を感じる人が多い。

子供の成長に合わせて、病気や事故に備えて、また、老後のために、と、その目的や家族の将来設計を考慮して、何をどう選択すればいいのか？また、今、加入している保険で大丈夫か？など不安が募る。

ちなみに現在、保険は約4千から5千種類ほどの商品があるとか、保険会社の数も多い。

この保険の問題に関し、もう5年ほど前から、東京都内で毎月1回から2回（1回につき3日から4日開催）地域の公共施設にて、個別面談による無料相談会を開くという地道なコンサルティング活動を続けているのが松澤総合コンサルティングの松澤敏行社長。

完全予約制の個別面談方式

代表の松澤社長は、18年間銀行に勤め、その後3年間、外資系の保険会社に勤務。6年前に保険のコンサルティング会社として独立。昨年、業務を拡大して現在に至る。金融や投資、そして保険に関する専門家であり、その幅広い知識と経験によって面談者個別の相談に対応。そこでは一切保険販売は行わない。

ただし、保険の商品知識を身につけた、本当に知識がある専門家を多数配置することはできないと松澤氏。現在、松澤氏の他にベテランスタッフが4名で対応しており、人数的な制約があるため、完全予約制を採用している。マンツーマンの対応が人気を呼んでいるそうだ。

なお、同社は特定の保険の代理店ではなく、いわゆる独立系のコンサルティング・オフィスで13社の保険会社の商品に加え、住宅ローンなども扱っている。

東京都文京区大塚2-1-19
03-5940-3883